

2018年9月25日

ポーラ化成、世界的に権威ある化粧品技術者学会にて発表 美肌体質の秘密－筋肉が“鍵”を握ることを発見

ポーラ・オルビスグループのポーラ化成工業株式会社(本社:神奈川県横浜市、社長:釘丸和也)は、2018年9月18日～9月21日にドイツ・ミュンヘンで開催された第30回国際化粧品技術者会連盟(以下 IFSCC)世界大会(Congress)の口頭発表部門において、筋肉が美肌に関与しているとの新知見を発表しました。この知見は、今後、ポーラ・オルビスグループの商品・サービスに応用されます。

■論文タイトル:『美と筋肉 ～筋肉に秘められた美肌作用～』

英文名: Beauty and muscle -the secret effect of muscle on the skin-

発表者: ポーラ化成工業(株) フロンティアリサーチセンター

錦織 秀、佐々 祥子、竹内 啓貴

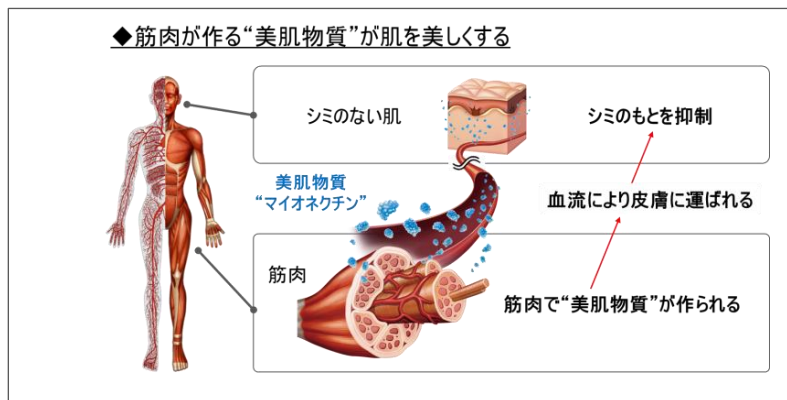
山形大学医学部 鈴木 民夫

■発表内容概要

私たちの中には、加齢と紫外線の影響を受けてもシミができない人が存在します。本研究により、その秘密を解く“鍵”が「筋肉」にあることを発見しました。最先端テクノロジーを用いたゲノム研究(GWAS)により、シミができない体質の人は、生まれつき筋肉の性質が異なる可能性があること、また、体重あたりの体幹と下半身の総筋肉量が多い人ほど、顔のシミが少ないという事実を明らかにしました。

身体の筋肉と顔のシミとの関係について、血液成分の解析と培養皮膚細胞を用いた検証を行ったところ、筋肉で作られる「マイオネクチン」という物質が血液成分として皮膚に運ばれ、シミのもとであるメラニンの生成を抑えていることが示唆されました。ヒトは自らの筋肉でシミ抑制物質を作り出していたのです。

さらに、体の筋肉量が多いほど、シワ、毛穴の目立ち、色ムラなどが少ないことも明らかになったことから、筋肉は様々な美肌作用を秘めている可能性が示唆されました。



口頭発表を行う錦織研究員

本研究を通して、筋肉と肌に対する概念が大きく変わりました。これまでは、肌の美容面で全身の筋肉が注目されることはほとんどありませんでした。しかし、今後は筋肉へ働きかけ「美肌物質」をコントロールする化粧品の開発や、化粧品の枠を超え、美肌に効果的な筋肉ケアやトレーニング理論の開発など、【Beauty&Muscle】の領域を新たに確立するような商品・サービスの提供を目指します。

NEWS RELEASE

【補足資料】

IFSCC について

IFSCC世界大会は、世界中の化粧品技術者・研究者にとって最も権威のある学会です。西暦偶数年には世界大会(Congress)を、また西暦奇数年には中間大会(Conference)を開催しています。応募論文発表はIFSCC の厳正な審査を受け、選ばれたものだけに許されます。今回は口頭発表85件、ポスター発表448件が最先端の化粧品技術を披露しました。